

(様式 1 - 3)

南相馬市再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 27 年 2 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	帰還住民放射能対策機器点検校正事業	事業番号	(3) - 11 - 1
交付団体	南相馬市		事業実施主体 (直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	14,561 (千円)		全体事業費	56,310 (千円)	
再生加速化に関する目標					
市民に配布した放射線量測定器の性能維持のため点検校正を行い、市民自らが身近な放射線量を正しく測定することで、放射能に対する不安の解消と市民の安全・安心を確保し、市民の帰還を促進することで地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
市民に配布した放射線量測定器の性能維持のため点検校正等を行う。					
事業内容及び費用 内容：放射線量測定器の点検校正等作業 費用：14,561 千円					
※【南相馬市復興計画 P.43】主要施策 6 原子力災害の克服					
当面の事業概要					
<平成 28 年度以降> 継続しての実施を予定している					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成 27 年 2 月 12 日現在で約 18,000 人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。 【平成 23 年 3 月 11 日時点】 71,561 人 【平成 27 年 2 月 12 日時点】 53,561 人					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

南相馬市再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成27年2月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	健康管理支援事業（個人積算線量測定）	事業番号	(3) - 11 - 2
交付団体	南相馬市		事業実施主体（直接/間接）	南相馬市	
総交付対象事業費	111,533（千円）		全体事業費	474,271（千円）	
再生加速化に関する目標					
市民自身が被ばく線量を確認し、健康不安を軽減することで、帰還促進と地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
●事業内容及び費用					
・個人積算線量計により個人積算線量を測定（3か月間単位で年4回）する					
・放射線健康対策委員会（5回程度）を開催し、外部被ばく（個人積算線量測定の結果）検査及び内部被ばく検査の結果を総合的に検討し、座談会、対話集会等を通じて市民に周知する					
・放射線専門家、モニタリング専門員、相談員等によるリスクコミュニケーション。放射線健康教育を実施（24回程度）する					
・放射線測定機器等備品購入費					
シンチレーションサーベイ、GMサーベイメーター、電離箱式サーベイメーター、採土器、可搬式ハイポリウムエアサンプラー、積算線量計管理機、レーザープリンター等					
費用：111,533千円					
※【南相馬市復興計画 P.23】主要施策1 緊急対応					
当面の事業概要					
<平成28年度以降>					
継続しての実施を予定している					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成27年2月12日現在で約18,000人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。					
【平成23年3月11日時点】71,561人					
【平成27年2月12日時点】53,561人					
関連する事業の概要					
・放射線被ばく検診事業					
・放射線健康相談員設置事業					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

南相馬市再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成27年2月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	3	事業名	放射線被ばく検診事業	事業番号	(3) - 11 - 3
交付団体	南相馬市	事業実施主体 (直接/間接)	南相馬市		
総交付対象事業費	108,010 (千円)	全体事業費	416,666 (千円)		
再生加速化に関する目標					
ホールボディカウンターによる検査及び診察を行い、市民の放射線に対する健康不安の解消を図ること で、避難住民の帰還を促し、地域の再生加速化を図る。					
事業概要					
南相馬市に住所を有する者（原発事故後の転出者を含む）及び市外に住所を有する者で市内の保育所、 幼稚園、小学校、中学校、高校へ通所・通園・通学する希望者の問診、ホールボディカウンターによる検 査及び検診を行う。 ●事業内容及び費用 事業内容： ○検査内容 ・問診、ホールボディカウンターによる検査、診察（検査は相馬郡医師会に業務委託） ・小中学生は集団で検査（学校と検査実施医療機関までの送迎をバス運行业者に委託） ○検査実施人数（見込み） 述べ17,100人（大人は年度内1回、高校生以下は年度内2回） ○検査結果の公表及び放射線健康教室活動 検査結果を「南相馬市放射線健康対策委員会」において、分析・評価し、広報紙やホームペ ージにより公表するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と健康不安払拭のため、講演会や 座談会の開催により放射線健康教育活動を実施する 費用： 108,010千円 ※【南相馬市復興計画 P.23】 主要施策1 緊急対応					
当面の事業概要					
<平成28年度以降> 継続しての実施を予定している					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成27年2月12日現在で約18,000人減少しており、本交付金を活用した上記 の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。 【平成23年3月11日時点】71,561人 【平成27年2月12日時点】53,561人					
関連する事業の概要					
・健康管理支援事業（個人積算線量測定） ・放射線健康相談員設置事業 ※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					

基幹事業との関連性

(様式 1 - 3)

南相馬市再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 27 年 2 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	4	事業名	工業製品放射線測定業務	事業番号	(3) - 11 - 4
交付団体	南相馬市		事業実施主体 (直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	6,753 (千円)		全体事業費	27,012 (千円)	
再生加速化に関する目標					
市内企業の工業製品の放射線量の測定、放射線関連の技術アドバイス、測定結果報告書等を発行し放射線風評被害を払拭することで、避難している市民の帰還を促し、地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
市内企業の工業製品の放射線量の測定、放射線関連の技術アドバイス、測定結果報告書発行等を行う。 ●事業内容及び費用 内容： ①放射線量測定 測定は JIS Z 4504 に規定された直接測定法による。器物の凹凸が大きい場合や容器の内壁の汚染を調べる場合で、必要な場合には JIS Z 4504 に規定された間接測定法を用いる。 ②放射線関連の技術アドバイス 測定依頼者から、放射線に関する相談等があった場合は、技術アドバイスを行う。 ③測定結果報告書の発行 費用：6,753 千円 ※【南相馬市復興計画 P.43】主要施策 6 原子力災害の克服					
当面の事業概要					
<平成 28 年度以降> 引き続きの実施を予定している。					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成 27 年 2 月 12 日現在で約 18,000 人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。 【平成 23 年 3 月 11 日時点】71,561 人 【平成 27 年 2 月 12 日時点】53,561 人					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

南相馬市再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 27 年 2 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	5	事業名	原子力災害環境測定事業	事業番号	(3) - 11 - 5
交付団体	南相馬市		事業実施主体 (直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	32,292 (千円)		全体事業費	134,298 (千円)	
再生加速化に関する目標					
多くの市民が、安心して飲用井戸水を利用できるよう水質調査を行い、結果について広く市民に周知することで、避難住民の帰還を促進し、地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
市内全域における飲用井戸水の放射性核種濃度及び水質検査を行い、井戸利用者へ検査結果を通知するとともに、市広報及びHPにおいて検査結果を公表する。					
●事業内容及び費用					
内容：飲用井戸水放射性核種及び水質検査業務 1,300 検体 (検査には、受付、採水や結果通知等の業務も含む)					
①放射性核種検査 (放射性ヨウ素 131、放射性セシウム 134、放射性セシウム 137)					
②水質検査 (一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素など 14 項目)					
費用 32,292 千円					
※【南相馬市復興計画 P.23】主要施策 1 緊急対応					
当面の事業概要					
<平成 28 年度以降>					
継続しての実施を予定している。					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成 27 年 2 月 12 日現在で約 18,000 人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。					
【平成 23 年 3 月 11 日時点】71,561 人					
【平成 27 年 2 月 12 日時点】53,561 人					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

南相馬市再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 27 年 2 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	11	事業名	放射線健康相談員設置事業	事業番号	(3) - 12 - 1
交付団体	南相馬市		事業実施主体 (直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	23,976 (千円)		全体事業費	71,928 (千円)	
再生加速化に関する目標					
個人積算線量計による外部被ばく測定、ホールボディカウンターによる内部被ばく測定を継続し、分析結果に基づく健康管理に万全を期すとともに健康相談員を配置して放射線による健康不安を軽減することで、帰還促進と地域の再生加速化を図る					
事業概要					
市民の放射線による健康への不安軽減を図るため、個別具体的な不安の声にきめ細かく対応できるよう相談員を育成・設置する					
●事業内容及び費用					
内容：					
○相談員の配置					
14名 (原町区7名、鹿島区4名、小高区3名) の相談員を配置し、戸別訪問等により放射線に対する不安などの相談に対応する (行政側への伝達等も含む)					
○相談員の育成					
専門委員の講義等により科学的に正しい知識の習得に努める					
費用： 23,976千円					
※【南相馬市復興計画 P.28】主要施策1 緊急的対応					
当面の事業概要					
<平成28年度以降>					
継続しての実施を予定している					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成27年2月12日現在で約18,000人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。					
【平成23年3月11日時点】71,561人					
【平成27年2月12日時点】53,561人					
関連する事業の概要					
・健康管理支援事業 (個人積算線量測定)					
・放射線被ばく検診事業					
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式1-3)

南相馬市再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成27年2月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	13	事業名	空間放射線量測定事業	事業番号	(3) - 11 - 6
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	972(千円)		全体事業費	2,916(千円)	
再生加速化に関する目標					
焼却施設の周辺に設置してあるモニタリングポストを活用して空間放射線を測定し、常時地域住民に情報提供する。このことにより、放射線に対する住民の不安を解消するとともに、地域の安全・安心感を醸成することによって避難住民の帰還を促進し、地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
焼却施設周辺4か所のモニタリングポストは、住民が参集する機会の多い集会場や主要道路の沿線に設置してあることから、原子力規制委員会において設置している他223か所と同様に、周辺住民の不安軽減を図るため、引き続き空間放射線を測定し情報提供を行う。					
●事業内容及び費用					
事業内容：					
空間放射線量の測定結果を現地において常時提供					
空間放射線量の月1回の報告(モニタリングポスト動作確認時のデータ報告)					
費用： 972千円					
※【南相馬市復興計画 P.23】主要施策1 緊急的対応					
当面の事業概要					
<平成28年度以降>					
継続しての実施を予定している。					
地域の再生加速化との関係					
市民の避難により、本市の居住人口は平成26年2月12日現在で約18,000人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。					
【平成23年3月11日時点】71,561人					
【平成27年2月12日時点】53,561人					
関連する事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					